



## Case Study

# リスティング広告取扱者の資格試験作成 に対する最適なコンサルティング

### 背景

インターネット関連サービス企業の最大手であるヤフー株式会社（以下ヤフー・ジャパン）は、リスティング広告の運用者を対象にした、「Yahoo!リスティング広告 プロフェッショナル認定試験」を2010年4月に創設しました。

Yahoo!リスティング広告とは、Yahoo! JAPANとその提携パートナーサイトに掲載されるテキスト広告です。前身であるオーバーチュアのスポンサードサーチは、日本において2002年にスタートし、2009年に現在のYahoo!リスティング広告に名称変更しました。広告の表示そのものに料金は発生せず、広告がクリックされたときに料金が発生する「クリック課金型」で、無駄をおさえて効率的に集客できるメリットがあります。業種や企業の規模を問わず成果が出しやすく、予算設定などの点でも柔軟な運用ができるため、多くの広告主が利用しています。

「Yahoo!リスティング広告 プロフェッショナル認定試験」は、Yahoo!リスティング広告が提供するスポンサードサーチ®、インタレストマッチ®の運用やコンサルティング、販売等に関わる方々を対象に行っているもので、試験内容は、マーケティング全般からスポンサードサーチ、インタレストマッチの各サービスの詳細についてまで、多岐にわたります。

### 課題

リスティング広告分野のリーディングカンパニーであるヤフー・ジャパンは、運用の知識と技術を持った人材を育てることも企業としての重要な役目であるということから、認定試験制度を立ち上げました。

以前は代理店向けにeラーニングを行い、その後実施した試験の合格者に認定証を授与していました。しかし、インターネット広告のマーケット拡大に伴い認定試験制度の対象も拡大して行く中で、厳正で信頼性の高い試験内容を担保し続けながら柔軟な実施運営を可能にしたいと考えたことがCBT移行へのきっかけでした。

そして、CBT移行に際して解決しなければならない最大かつ最重要な課題は、受験者の取得スコアにより、サービスを運用するために必要な知識をどのレベルで保有しているかを把握できるようにすることでした。

### 戦略

こうしたヤフー・ジャパンの意向を考慮したプロメトリックは、試験作成コンサルティングサービスの提供とCBTでの試験実施が最適と判断し、CBT実施にあたっての足掛かりとするベータ試験（プレ試験）の実施を提案しました。ベータ試験は2009年7月から計画され、ヤフー・ジャパン社員および代理店の400名を対象に行われました。

### 概要:

#### ヤフー株式会社

所在地：東京都港区

サービス提供開始：

試験作成コンサルティングサービス…2009年7月

CBT…2010年4月

目的：リスティング広告を効果的に運用する人材育成のための認定試験制度を、より厳正で信頼性の高い試験内容にするため、プロメトリックの試験作成コンサルティングサービスとCBTを採用。

成果：試験結果分析により、試験問題の難易度を数値化して確認することができ、適切な試験問題の抽出とスコアリングが実現できました。試験問題作成から実施、結果分析というサイクルを一貫して運用していけるようになった。

## ソリューション

Yahoo!リスティング広告 プロフェッショナル認定試験は、合否判定ではなく獲得点数により4つのレベル層に分け、トップレベルのスコア(860点以上)を取得した方にプロフェッショナルロゴを授与するというものです。各レベル間のボーダーラインをどこに引くかが重要となるため、出題内容や試験問題の難易度レベル設定に主眼が置かれることになります。ベータ試験では、CBT実施に向けたデータ収集が目的なので、より高度に精査された試験問題を出題する必要がありました。

ヤフー・ジャパンが検討を進めるうち、「データが多ければ実際の試験結果により近くなるのか?」、「データ数を多くすると結果分析に影響が出ないか?」などの懸念が生じました。試験問題の品質とサンプルデータ数(受験者数)の相関関係について、数値的・理論的な裏付けが必要となったわけです。そこでプロメトリックのテスト工学研究所が試験仕様設計、試験問題作成、ベータ試験分析、試験結果分析を行い、高品質の試験実施に向けトータルコンサルティングで対応しました。

## 成果

テスト工学研究所のコンサルティングを踏まえたCBT実施へのプロセスに対し、ヤフー・ジャパンは以下のように評価しています。

「プロメトリックのベータ試験計画・分析サービスなしでは一つ一つの試験問題の質を正確に判断することが難しく、試験問題数や難易度レベルの設定に苦慮したことが容易に想像できます。実際、試験結果をプロメトリックに分析してもらったところ、高い得点を獲得した人は認定プロフェッショナルとして正しい知識とスキルを持っているといえる結果が出ました。分析により、試験問題の難易度を数値化して確認することができ、適切な試験問題の抽出とスコアリングが実現できたと思っています。配点について、感覚だけではなく、きちんとした裏付けができたわけです。最大の課題であった各レベル間のボーダーラインについても、判断基準が得られました。」

また、CBTの実施サービスに関しても、実施告知や会場の手配、試験実施、採点とそのすべてをプロメトリックに任せられるということは魅力的であり、試験問題作成から実施、結果分析というサイクルを一貫して運用できるという利便性も、受験者の拡大を目指すYahoo!リスティング広告 プロフェッショナル認定試験にふさわしいと評価しました。

試験を科学して確立されたといえるYahoo!リスティング広告 プロフェッショナル認定試験。その厳格で公正な試験実施を、プロメトリックの高い技術とサービスが支えています。

※2013年1月29日より「Yahoo!プロモーション広告 プロフェッショナル認定試験」に名称が変更されました。

## さらに詳しく知りたい方は

業界をリードする「試験作成ソリューション」をさらに詳しく知りたい方はこちら

プロメトリック株式会社

URL : [www.prometric.jp](http://www.prometric.jp)

TEL : 03-6204-9684



プロメトリック株式会社は、技術を活用した試験配信・評価ソリューションのプロバイダーとして信頼を得ている米国プロメトリックの日本法人です。

能力測定におけるグローバルスタンダードとして、プロメトリックは教育機関、金融機関、官公庁、医療機関、業界団体、一般企業およびIT業界における400を超えるクライアントの試験を年間約1,000万件確実に実施しています。

イノベーションや業務プロセスの自動化により、品質、速さ、コストのいずれの面においても優れたサービス向上を実現し、各クライアントが人材を適切なタイミングで起用することをサポートしています。

また、160カ国8,000カ所以上のグローバルな試験会場(テストセンター)を通じて試験を配信するとともに、Webを通じて受験者に試験を配信しています。日本では、すべての都道府県に試験会場を設置し、その数は約140会場にのびます。詳細は

[www.prometric.jp](http://www.prometric.jp)をご覧ください。